

# 開明PTA新聞

【第43号】

開明中学校・高等学校  
電話/06-6932-4461

発行責任者

PTA広報委員会

PTA会長あいさつ

日高 貴善

## 親の「偏差値」を上げていきましょう!

皆様には日頃よりPTA活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。令和3年度開明中学校・高等学校PTA会長を仰せつかりました日高貴善と申します。100年を超える歴史を持つこの開明中学校・高等学校のPTA会長に指名いただき感無量の思いです。微力ではありますが子どもたちのために精一杯努力したいと思いますので、どうぞよろしくお願ひします。

昨年度に引き続き、今年度のPTA運営においてもコロナ禍により、活動の自粛を強いられ、新年度へ向けての活動が思うように進ぶことができません。もどかしい期間が続いております。5月17日のPTA総会においては、異例の書面での審議となりましたが、皆様のご承認をいただき、新役員でのスタートを切ることができました。旧役員の方々には、引き続きご協力いただき、ありがとうございました。

このような先の見えない状況の中ですが、明けぬ夜はないと信じて、一日も早く子どもたちが笑顔で学校生活を過ごし、学校行事を通常通り実施することができるよう、学校と家庭が連携を密にとりPTA活動を盛り上げることが大事と考えます。

さて本年度のPTA会長として、私は「親としての偏差値向上」をモットーにPTA活動を行っていきたくと考えています。偏差値とは、ある集団の中での自分の立ち位置を示す値ですが、親として求められる「偏差値」は、物事を倫理観や社会的意義に照らして考える判断や、対人、対外的なコミュニケーション力など幅広いスキルが含まれると思います。今後PTAを運営していくうえで、様々な困難や幾多の判断を求められることがあると思いますが、親として社会的模範にならう判断をし、子どもたちの人格形成の見本となる活動を行うことを目標とします。

最後になりますが、会員の皆様のご意見、ご要望に耳を傾け、皆様と協力して子どもたちの活き活きとした成長を微力ながら支えていきたいと思います。今後とも皆様のご協力を切にお願ひ申し上げます。



## 中学校の放課後学習会について

中3学年主任 森 公亮

中学校では、毎日放課後学習会を実施して、その日にクラブ活動がない生徒が参加して静粛に学習に取り組んでいます。月水金は2時間弱、火木金は1時間弱の時間を確保しています。特に中1の頃は教材の整理ができていない状態の生徒や、学習会中におしゃべりしてしまう生徒もいますが、中3になると、教員が不在であっても集中できる雰囲気が出ていきます。

生徒が学習会で取り組む内容は、基本的に自由です。宿題に取り組む生徒、小テストの勉強をする生徒などがいますが、やはり圧倒的多数は「その日に出た宿題に取り組む生徒」です。

家に帰ると、どうしてもゲームなどの誘惑が多いようですが、学校で、クラスメイトと共に学習に励むことで有意義な時間になっているように思います。学習会終了後はスパッと切り上げて一目散に下校していく生徒もいる一方で、分からない問題を教え合う姿も見られます。「もう少し残って勉強したい」と、18時ごろまで粘って頑張る生徒の姿も増えてきました。放課後学習会を有効に活用して、中学生のうちに規則正しく、集中して学習に臨む習慣を身につけていってほしいと考えています。

### 中学生の学校生活(タイムテーブル)

- 8:20~ 8:30 朝のHR
- 8:40~12:30 授業
- 12:30~13:30 給食・昼休み
- 13:30~15:20 授業(火・木金は16:20まで)
- 15:45~17:30 放課後学習会(火・木金は16:45から開始)



課題プリントが多いことについて、中学3年生にインタビューしてみました。「ファイルを準備して、整理しながら順番にこなしていくうちに、要領もよくなり、自然と消化していけるようになる」との回答が返ってきています。保護者の皆さまには、このように実際に生徒が答えていますので、ご安心いただければと思っています。

## 開明PTAバザー

### バザー品 大募集

日用雑貨 制服 制定品 手作り品

会場: 剣道場

2021年9月5日(日)午前10時~



## 2021年度入試結果報告

中学教頭 竹森 順一

今年度の中学入試は、直前に2回目の緊急事態宣言が発令されたため、サーモカメラで受験生や保護者を検温する、教室の座席数を40席から25席に減らすなど、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して行われました。試験初日のこうした様子は、その日の読売新聞夕刊で紹介されました。また、感染した受験生用に、本試験の2週間後に追試験を設定し、そのための問題も用意しました。

そんな中でも、3回の試験を合わせて1,126名の出願があり、難関を突破した256名の優秀な新入生を迎えることができました。男女の内訳は、男子142名、女子114名であり、昨年引き続き、男子が多い印象です。

一方で高校入試は、こちらも緊急事態宣言が未だ解除されない中、2回の試験を合わせて35名の出願があり、17名の精鋭が入学しました。男女の内訳は、男子10名、女子7名であり、こちらも男子が多い印象です。

## 令和3年度PTA役員委員長



- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| 会長 日高 貴善 (高3-G)    | 企画委員長 河本 紀子 (高3-B)    |
| 副会長 早川 優子 (高1-B)   | 進路対策委員長 中村 久喜子 (中2-4) |
| 副会長 伊藤 朝美 (中3-5)   | 広報委員長 大村 満子 (中2-4)    |
| 書記 大倉 美穂子 (高2-A)   | 健康推進委員長 吉内 衣理 (中3-6)  |
| 書記 西田 圭恵 (高2-B)    | 文化教養委員長 千種 利華 (中3-1)  |
| 会計 辻 奈津江 (高3-E)    | 中学級委員長 大下 麗子 (中3-4)   |
| 会計 青木 咲子 (高1-D)    | 高1級委員長 中野 由喜子 (高1-G)  |
| 会計監査 円光 寺由紀 (高2-C) | 高2級委員長 川村 繁治 (高2-E)   |
| 会計監査 堀内 麻呂美 (高1-E) | 高3級委員長 中塚 加奈 (高3-C)   |

## 保護者が参加できる開明行事案内

開明で保護者が参加できる行事をまとめて紹介します。本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で行事の中止、延期も予想されます。各行事前に学校からのプリントや担任の先生に尋ねるなどして確かめてからご参加ください。

### 4月「中学井論大会」

前年度のクラス予選で選出された代表(新中2、中3)による主張を体育館で聴きます。

### 5月「PTA開明コンサート・PTA総会」

PTA総会の前に体育館でコンサートが催されます。総会の際、PTAクラブ紹介もあります。

### 6月「高校芸術鑑賞」

音楽や古典芸能など、幅広く鑑賞していただけます。座席数には限りがあります。

### 9月「文化祭」

展示発表、舞台発表など、子どもたちの真剣に取り組む姿をみることが出来ます。PTAもバザー、クラブの出し物などが参加いたします。

### 10月「中学体育大会」

開明の清瀬グラウンド(四条畷市)で開催されます。毎年出場多数の保護者による「玉入れ」もあります。学校の最寄駅から保護者専用のバスが用意され、保護者用のテント席もたくさん用意されます。

### 11月「PTA健康推進講習会」

講師の先生をお招きして、リフレッシュできる時間を過ごします。

### 12月「中学音楽発表会」

座席に余裕がある場合、参加することができます。(有料)

### 12月「PTA社会見学」

保護者の皆さんで、バスに乗って体験・見学、散策、食事などを楽しまれます。昨年度は大阪城を見学し、ホテルでの食事を楽しまれました。参加をご希望の場合は、事前に申し込みます。

### 1月「PTA文化教養講演会」

様々な分野の専門家を招き、視野が広がる貴重な話を伺えます。

### 1月「PTA音楽鑑賞会」

体育館で行われます。歌だけでなく衣装賞、ピアノ伴奏賞、指揮者賞をかけて精一杯準備した姿を披露していただけます。

### 3月「PTA文化教養講演会」

様々な分野の専門家を招き、視野が広がる貴重な話を伺えます。

### 3月「PTA音楽鑑賞会」

体育館で行われます。歌だけでなく衣装賞、ピアノ伴奏賞、指揮者賞をかけて精一杯準備した姿を披露していただけます。

### 3月「PTA文化教養講演会」

様々な分野の専門家を招き、視野が広がる貴重な話を伺えます。

### 3月「PTA音楽鑑賞会」

体育館で行われます。歌だけでなく衣装賞、ピアノ伴奏賞、指揮者賞をかけて精一杯準備した姿を披露していただけます。

### 3月「PTA文化教養講演会」

様々な分野の専門家を招き、視野が広がる貴重な話を伺えます。

### 3月「PTA音楽鑑賞会」

体育館で行われます。歌だけでなく衣装賞、ピアノ伴奏賞、指揮者賞をかけて精一杯準備した姿を披露していただけます。



# コロナを乗り越え 学ぶ喜びを感じながら 更なる成長と進化を



学校長 林 佳孝

## 2020年を振り返って

やはり新型コロナに振り回された一年でした。何とかその場その場を乗り切ってきたというのが正直な感想です。一斉休校中の授業の部分に関しては、オンライン授業でやりくりしましたが、やっぱり学校というものは、生徒がいて、授業はもちろん、行事や課外活動など学校生活全般に張り詰まっているのが本来の姿だと思います。その意味では、残念ながら中止しなければならぬ行事もあつたし、何とか実施にこぎ着けても、かなりの制約を余儀なくされました。クラブ活動についてもしばらく実施できなかったり、公式戦もなくなったり、活動もずいぶん制限されたり、生徒たちには本当に不自由な思いをさせた一年間だったと思います。学校の再開後も、理科の生徒実験や家庭科の調理実習、体育の水泳実習など授業内容の一部は、感染のリスクが高いと言ったことでも実施できないものもありました。この制約は今でも続いています。私自身が理科の教員と言ったことでもありますが、せっかく本校に入学してきた中学生から「一年間、まったく生徒実験がなかった」という声を聞いたときは本当に申し訳ない気持ちになりました。

一方で、そんな制約の中でも、文化祭や体育祭、あるいはクラブの練習や発表会など、実施に向けて、いろいろ知恵を絞りながら工夫している生徒の姿には感心させられました。また生徒たちだけでなく、年度初めから生徒が登校できないことが判明すると、先生方も相談・協力し、教え合いながら、スムーズにオンライン授業に対応していただき、本校の教職員のチーム力の高さを改めて感じました。オンライン授業については、双方向がオンデマンドかという議論もありましたが、兄弟姉妹で本校に通うご家庭もある中で、それぞれが同時に授業配信を受信できるかどうか、繰り返し視聴できる方が生徒の学習にとって便利ではないかと判断から、オンデマンド形式にしました。

今では全校朝礼もZOOMを用いて教室配信で実施したり、講演会も教室で視聴したり、来校できないシドニーの生徒とZOOMによる交流をしたり、いろいろな事が出来るようになってきています。

**10年後、開明はどうなっていてほしいですか？**  
まず、すべての生徒にとって楽しく居心地の良い学校。そして、豊かな学びを生徒が楽しみ、好奇心旺盛に、生き生きと学んでいる。授業だけに止まらず、興味を持ったことを納得いくまで、貧欲に追究している。そんなアカデミックな学校。一人一人が自分の可能性を信じ、志をしっかりと持ち、高い目標を掲げ、お互いに励まし合い、切磋琢磨している明るく元気な学校。一人一人が豊かな感性を持ち、互いに気遣い、喜びや痛みを共有できる優しさや品格にあふれた学校。そんな学校であって欲しいと思います。その中で生徒全員が逞しく成長し、自分の進路希望を実現していく。幅広い知識、教養や深い思考力に裏打ちされた確かな基礎学力をしっかりと身につけていく。その結果、一つの指標として大学合格実績もさらに前進し、10年後には、例えば東大・京大・国公立医学部あたりの最難関にも毎年100名ぐらいの合格者が出るような、新たなステージへのステップアップを目指したいと思っています。

## 校長先生の苦手なことは何ですか？

①高い所が苦手。若いときは全く平気だったのに、最近はなぜか高い所が怖くなりました。脚立に上ったり、階段を下りたりする時には足がすくみそうになります。隔てるものが無い状態で下が見えると怖い気がします。ただ、上りの階段は体力的にも苦手です。  
②人見知りや話し下手。あと、人前に出ることも苦手です。最近困るのは、セミナー等を受講すると「隣の人と話し合ってください」となって指示され、見ず知らずの人と喋らなければならぬ場面がよくありますが、あれは苦手です。  
③ゴキブリ。見るだけで鳥肌が立ちます。退治するとき物理的手段（何かで叩くとか）は接近戦になるのでダメ。ひたすら化学的手段（殺虫剤）にたよりますが、殺虫剤をかけるゴキブリが向かってきたり飛んだりすることがありますが、その光景を思い浮かべただけでも...

## 趣味やお気に入りの何ですか？

今の趣味は家庭菜園。家庭菜園とは言っても庭や畑ではなくプランターでミニトマトやミニキュウリ、サニーレタスや青梗菜などを栽培している程度です。それでも結構収穫できて、最近は毎日のように自作の野菜が食卓に登場します。やはり自分で育てたものは、スーパーで購入したものとは一味も二味も違う気がします。他には、最近では行っていませんが、以前は「釣り」にハマっていました。こちらも釣りに出かけるような本格的なものではなく、港の護岸から釣り糸を垂らす程度のものでしたが、自分でも少し変わっているかなと思うのは、釣った魚を食べるのではなく、水槽で飼ってたりしていました。自宅の水槽にカレイを飼っていたこともあり、今でも野外に出た時、川や池などの水たまりがある「何か棲んでいないかな」と必ず覗き込むクセがあります。一言で言う、生き物（動物であれ植物であれ）を見たり触れたりすることが好きです。

# 心と身体を育む開明の食



6月18日と19日の両日、校舎5階にある食堂と調理場を訪れ、管理栄養士の里中理恵さんに給食と食堂の様子についてお話をうかがいました。

早朝6時半、前日のうちに切り揃えられた野菜が冷蔵庫から出され、調理が始まります。玉葱だけでも160個という大量の食材を使用し、給食は1日550食、食堂は多い日は450食、合計1000食をスタッフ10名で調理しています。子どもたちの食の安全のためにスタッフの毎日の健康チェック、マスクとキャップと手袋の着用、消毒も欠かせず行い、また食物アレルギーのある生徒には専属で栄養士さんが責任を持って担当していただいています。

## 中学生の食生活を支える給食

給食で人気の献立はカレー、ビーフシチュー、チキン南蛮です。またハンバーグ、チーズ、白身魚フライ等をパンズに挟んで自分でハンバーガーを作るメニューなど子どもたちが楽しめるよう工夫した献立も考えていただいています。「コロナ禍で給食の食べ方が制限されていても少しでも給食が良い思い出になるように」と調理担当の方が心をこめて作ってくださる気持ちが伝わってきました。

## 中庭に面した緑をのぞむ食堂

食堂の人気メニューは1位味噌ラーメン、2位唐マヨ丼、3位カレーライスですが、この他にも給食と同じ調理場で作っているからこそ提供できる数量限定の名物メニューがあります。人気の惣菜や給食のおかず種類が豊富に盛りだくさん「日替わりランチ」と、給食に牛乳のある日のみ提供される手作りプリン(50円)は完売必至でなくなってしまうそうです。また「その日の給食1品(100円)」には高校生に懐かしくて食べて欲しいとの思いが込められています。最近では、15時20分から手作り惣菜パンを販売し始め、放課後の活動に勤しむ生徒をサポートしていただいています。

成長期の開明生を育てる食事のために毎日頑張っていたら、調理スタッフの皆さんに、親として感謝の念がより一層高まった取材となりました。

(広報委員 中2班)



# 開明会の受験生応援

例年、開明では大晦日に高3生に激励年越し蕎麦を振る舞う行事があり、卒業生がお手伝いをしています。開明会では、卒業生のサポートとして、昼食のカレーを作っています。



令和2年度は新型コロナウイルスの影響で、残念ながら開催が中止になったため、何か貢献できないかと考え勝運祈願で有名な勝尾寺様より「勝ちグミ」を取り寄せ、受験に立ち向かっている高3生全員にお贈りいたしました。

開明会会長 原田裕子 副会長 林明子



## 編集後記

広報委員会では、学校で行われる行事・イベントや開明生の学校生活の様子などをお届けするため、委員全員で意見を出し合い、楽しく新聞作りをしています。年2回(7月・3月)開明PTA新聞を発行いたします。次号もご期待ください。

広報委員一同

## 開明PTA バレーボールクラブ 活動紹介

日曜日の13時から16時、2階の体育館で練習しています。チームの目標は秋の「私学大会」優勝です。コロナ禍の影響で鈍った体を一緒にほぐしませんか？バレーボールが初心者の方はもちろん、他のクラブチームに所属している方も大歓迎です。ご興味ある方、是非、一度ご連絡ください。お待ちしております。

開催日：毎月2回日曜日  
時間：13:00～16:00  
場所：開明体育館(2階)

\*\*\*\*\* お問い合わせ \*\*\*\*\*  
山下 靖子  
kaimei.volley.pta3@gmail.com



## PTAコーラス部 えくら 新規部員募集中

【練習日時・場所】  
◇第1土曜日 外部 14時～16時  
◇第2第4日曜日 学校 10時～12時30分  
現在、Zoomを使ってリモート練習しています。

晴れの舞台を目指して楽しく活動しています。

\*\*\*\*\* お問い合わせ \*\*\*\*\*  
齋藤  
eclat.go.2021@gmail.com



## PTA文化クラブ ウィン・デイン

在校生・卒業生の保護者で活動しています。主に月1回程度土曜日に活動しています。(参加したい時だけで大丈夫です)活動内容は手芸、施設見学、ランチなどです。



\*\*\*\*\* お問い合わせ \*\*\*\*\*  
Kaimei.windin@gmail.com  
現在は、活動自粛中ですがご興味のある方はお問い合わせください。活動再開時には学校のホームページでも講習会情報を掲載します。